



製造現場の3D CADデータ活用ソリューション

## Meister MR Link™

# MR技術※の活用で現場から図面が消える！ 3D CADと現物を重ね合わせて現場作業を効率化

※MR (Mixed Reality、複合現実)、現実と仮想を同一座標上に表示させる仮想視覚の技術

### Point 1 MRを活用し目視検査作業を効率化

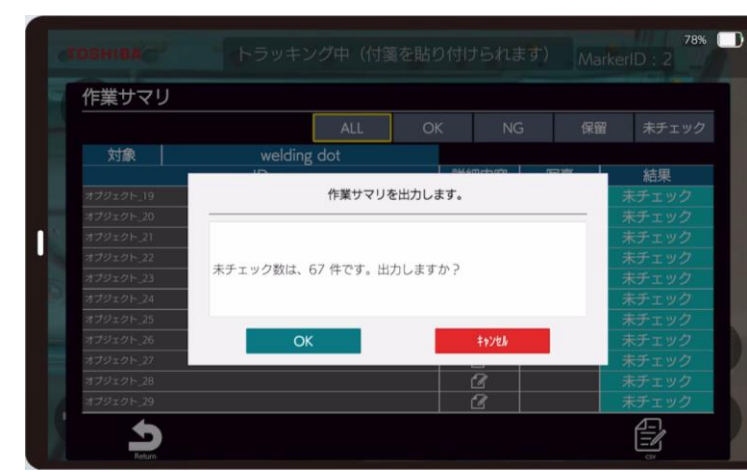
試作品や製品の検査業務における準備、検査作業、レポート作成などの業務と製品管理の手間を大幅に削減



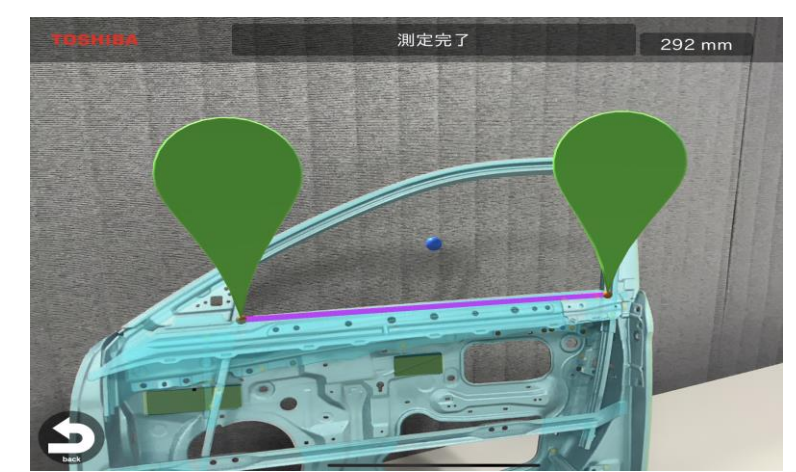
検査箇所のチェック



検査結果の入力



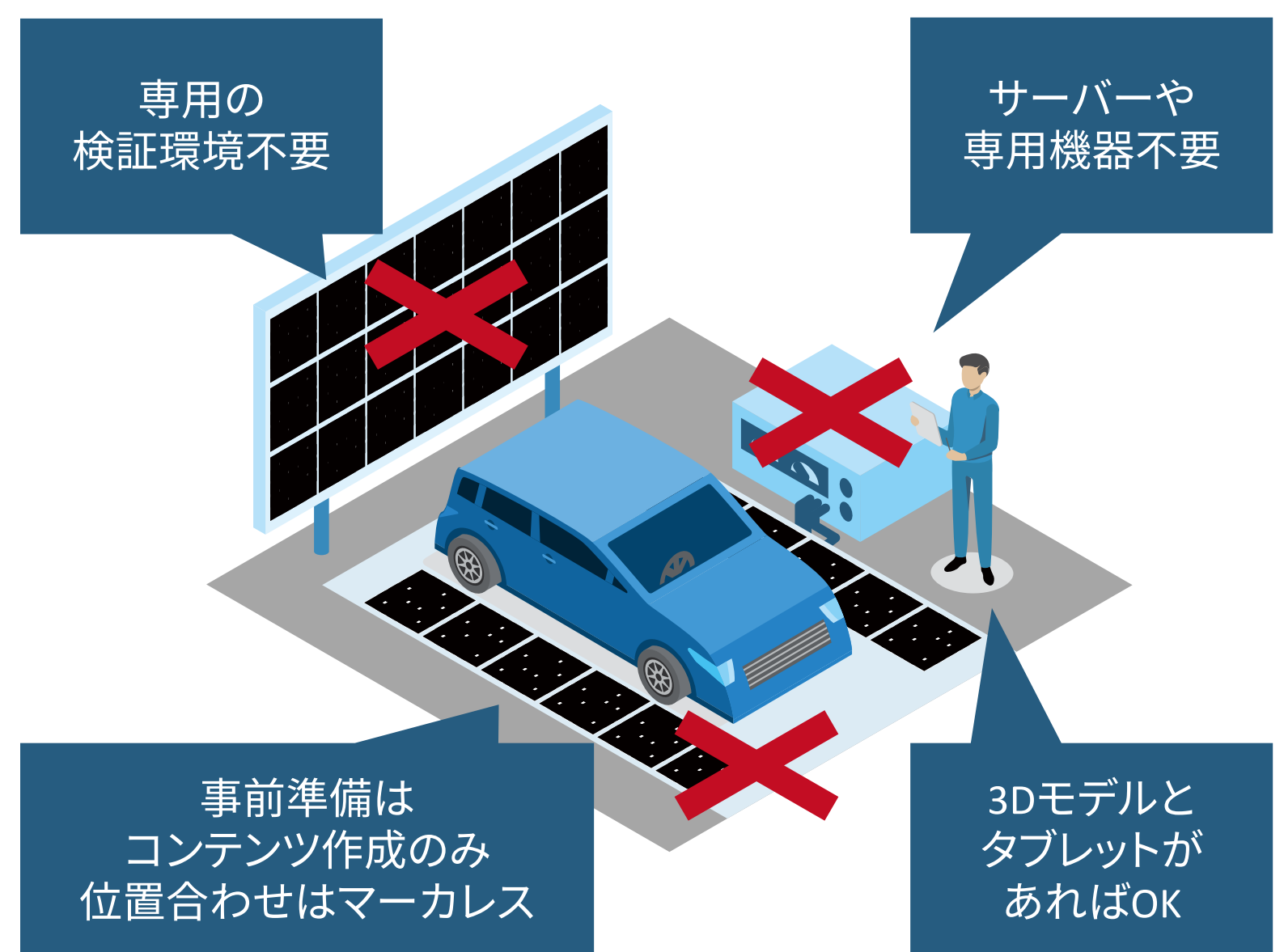
実績確認(csv出力)



簡易3D測量

### Point 2 検証用設備やマーカが不要で手軽に導入が可能

タブレットだけで3D CADデータと実物を比較できるため、専用機器や検証ルームなどの環境構築が不要で、安価なコストで手軽に導入可能



### Point 3 自動車メーカーや その他業種での活用実績

金型・プレス製品や建築資材など広い業種・業態の様々なニーズに対応でき、設計図との比較や製品の出荷検査に適用可能

溶接打点の品質チェック	基板の良品検査
<p>実寸大模型と実物を重ねあわせ打点確認(ガバリ利用)</p>	<p>定期的の実装品全数を目視でチェック(図面利用)</p>
<p>実物に3Dモデルと打点データを表示し打点確認(MR活用)</p>	<p>タブレットで比較作業やチェック業務が完了(MR活用)</p>